

氏 名	所 属	職 名	学 位
村本 あき子	健康科学部 栄養科学科	教授	医学博士
資 格			
医師免許、内科認定医、総合内科専門医、人間ドック・予防医療学会認定医、日本医師会認定健康スポーツ医、日本医師会認定産業医			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル（出版元又は掲載誌）		
平成 19	ウェスト周囲径 90cm 以上の女性に対する生活習慣介入研究-ウェスト周囲径 3 cm縮小の効果（肥満研究 13(1) 60-67, 2007）		
平成 22	市町村国保におけるメタボリックシンドローム対策のための積極的支援型保健指導プログラムの一年後の効果評価（日本健康教育学会 18(3)175-185, 2010）		
平成 22	特定健診・特定保健指導における積極的支援の効果検証と減量目標の妥当性についての検討（肥満研究 16(3)182-187, 2010）		
平成 23	Angiopoietin-like protein 2 sensitively responds to weight reduction induced by lifestyle intervention on overweight Japanese men.（Nutrition and Diabetes (2011) 1,e20;doi:10.1038/nutd.2011.16）		
平成 26	Three percent weight reduction is the minimum requirement to improve health hazard in “obese and overweight” people in Japan.（Obesity Research and Clinical Practice (2014)8, e466-475）		
平成 27	保健指導技術に関する自己評価結果についての考察（日本人間ドック学会誌 30(3)623-631, 2015）		
所 属 学 会			
日本内科学会、日本肥満学会、日本人間ドック・予防医療学会、日本糖尿病学会			
主 な 社 会 的 活 動			
年 度	活 動 内 容		
平成 30	日本肥満学会評議員（令和 2 年度まで）		